



令和7年度 Principia I オリエンテーションを実施しました！

1年生が2年生の研究発表を実際に体感することで、研究に対する理解を深め、Principia I の充実と発展の一助にするため、令和7年4月17日(木)はまゆう会館にて Principia I オリエンテーションを実施しました。今回は1年生各クラスの SSH 委員に感想を聞きました。

仮説通りの結果がでなかった、失敗したとしても、そこから次へどう活かすか、なぜそのような結果になったのか、さらに掘り下げていたり、自分たちの発表に自信を持っていきいきと発表する姿、とてもかっこよかったです！次は自分たちも先輩たちのようなかっこいい発表ができるように精一杯取り組んでいきます！

1組 増田 美優



今回2年生の発表を聞かせていただき、様々なことを学びました。その中でも特に1つの課題に対して多角的な視点で研究を進めていくことの大切さです。この課題には明確な正解がないです。だからこそ求めるものを探し出す為に、それが必要だと学びました。私達もこれをもとに精一杯取り組み、目標を達成していきます。

2組 谷田 楓斗

私は最初、難しい感じという印象を持っていましたが、先輩方の発表を聞いて、難しいだけではなく、やりがいもあるような活動だなと感じました。一つ一つ丁寧に実験などを行っていくことによって、これからの生活に役立つような経験をできるのかなと発表を聞いて感じました。今回学んだことをこれからの活動に生かしていきます。

3組 渡邊 彬人

様々な分野の発表をとおして、それぞれのテーマの面白さや研究の進展を実感できました。内容も具体的で、知識を広げる良い機会になりました。今後の学習や SSH の研究に役立てていきたいと思います！

4組 石塚 光

私は発表を聞いて先輩方は研究をとことん追求し課題に真剣に向き合っているなと感じました。全員がどうしたらよりよい実験ができるのかと試行錯誤を重ねていました。さらにそれだけではなくそこから派生した疑問にも向き合っていました。私はこのような自ら進んで活動し、堂々と発表している姿にとても憧れを持ちました。

5組 松浦 莉子

まずは、発表してくださった2年生の皆さんありがとうございました。発表を聞いて、協力場所は大学から Softbank などの大企業など幅広くあるので、決めるのが難しそうだなと思いました。なので、「興味のあること、気になること」を基に研究先を決めたいと思います。

6組 加藤 巧真



2年生の Principia の発表を聞いて、この高校に入学してよかったと感じることができました。様々な分野の発表があり、自分たちが調べたことを自由に調べることができる環境が整っていることが分かりました。

7組 三浦 康太郎

次回の SSH NEWS 第5号では Principia I オリエンテーションで発表した2年生からのコメントをお届けします！
お楽しみに♪